

秦西小だより

かしこく
やさしく
たくましく



令和2年(2020年) 10月8日 第9号

運動会大成功(温かい見守りありがとうございました。)

今年の運動会は、新型コロナウイルスの影響で、規模を縮小し午前のみで開催としました。天候に恵まれ、多くの保護者の皆様のご来場をいただき、無事終了することができました。

マスクを着用し大声は出さない、さらに密にならないように間隔を取るといった、運動会にしてみれば真逆となるような制約の上に、楽しみにしていた応援合戦や組体操等をなくし、半日で開催するといった、前例のない運動会でした。どんな運動会になるか心配していただいた方もおられたのではないかと思います。

しかし、子どもたちは本当によく頑張りました。力一杯走り、バトンをつなぎ、生き生きと演技をし、仲間と息の合ったところを見せてくれました。大声が出せない分、応援ではいかに盛り上げるかを考え、演技ではいかに豊かに表現するかを考えてくれました。また、高学年は、学校のリーダーとして、スローガンを考えたり、その垂れ幕を作ったり、係活動をスムーズに進めたりしてくれました。子どもたちはいろんな逆境を乗り越えて見事結果を出してくれました。



私(校長)は、子どもたちのはつらつとした姿に、感動の連続でした。秦西だより5月号「ピンチをチャンスに」で、「今、新型コロナウイルス

スで不自由な思いをしていますが、このような状況だからこそ様々なアイデアが生まれるのかも知れません。」と書きましたが、まさにそれを実践してくれたという思いです。子どもたちに心から拍手をおくりたいと思います。

密を避けるため、とにかく距離を取ることを求めてきましたが、運動会で子どもたちの心の距離は逆にぐっと縮まったのではないのでしょうか。

大成功の運動会でした。

運動会を開催するにあたって、保護者の皆様にはお願いもさせていただきましたが、ご理解ご協力をいただいたことに深く感謝いたします。ありがとうございました。

さらに、地域の皆様、除草をしてくださったシルバー人材センターの皆様をはじめ、ご協力くださいました全ての皆様に感謝申し上げます。お世話になりました。



なお、途中に機器のトラブルが発生しました。お聞き苦しいところがありましたことをお許しください。



※子どもたちの様子(写真等)は、本校ホームページにアップします。是非ご覧ください。